

議事

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

(提案の趣旨)

定款第40条第1項の規定に基づき、令和5年度事業報告及び収支決算について承認を求めらるるもの。

<参考>

・定款

(事業報告及び決算) 第40条

この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第6号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1. はじめに

令和5年度は中止となった事業もあったが、コロナ禍以降初めて全部門にわたり事業を実施し、芸術祭の事業の中では既存の事業においてこれまで中止としていたイベントの再開や新たな企画を盛り込むなど各部における意欲的な取り組みもあり、協会としてコロナ禍以前に近い形で、本格的に事業を再開する年度となった。

幹事担当地区として前年度から対応に努めてきた東北・北海道芸術文化団体協議会の創立50周年記念事業シンポジウムも芸文協各団体及び当日の出演者とも連絡調整を図りながら、準備を進め当初計画通りに開催。企画としても関連企業・団体のみならず、各自治体や幅広い業界の企業・団体からも好評を得て、本協会としても大きな成果を残すことができた。

また、次年度の令和6年度に開催を予定している本協会創立60周年記念事業についても役員による検討会議を立ち上げ、事業の骨子と予算の概算までを年度内に取りまとめ、次年度の開催に向けた足場づくりを行う年度にもなった。

令和5年度は各部における事業の再開とともに、各記念事業の実施と準備も併せて行うなど、協会としても令和4年度から本年度をまたぎ令和6年度へとつなげる大きな節目として協会の運営にあたる一年となった。

2. 会員状況

正会員、名誉会員の総数は前年度末1,780名から本年度末1,705名。75名減少(入会51名・退会126名)。賛助会員の個人及び団体の総数は前年度末102から本年度末95件(団体65、個人30)。7件の減少(新規0、退会7〔団体5、個人2〕)。過去3年分も併せた各内訳及び推移は下表のとおりである。

部 門	令和2	令和3	令和4	令和5			
				正会員	名誉会員	計	前年比増減
絵画部 (日本画)	84	85	82	82	1	83	1
絵画部 (洋画)	349	344	343	330	4	334	△9
彫刻部	39	39	39	40	1	41	2
工芸部	88	87	84	82	2	84	0
書道部	369	352	345	336	1	337	△8
華道部	138	127	129	118	0	118	△11
邦楽部 (三曲・琵琶)	36	35	33	31	0	31	△2
邦楽部 (長唄)	33	27	25	24	0	24	△1
洋楽部	137	130	132	135	1	136	4
演劇部	2	2	2	2	0	2	0
文芸部	227	226	209	181	4	185	△24
舞踊部	13	15	15	15	0	15	0
茶道部	281	259	240	210	2	212	△28
写真部	118	107	102	103	0	103	1
計	1,914	1,835	1,780	1,689	16	1,705	△75
賛助会員	112	112	102	—	—	95	△7
合 計	2,026	1,947	1,882	—	—	1,800	△82

3. 会議に関する事項

定時総会、理事会、監事会、記念事業に関する会議を次のとおり実施した。

(1) 定時総会

会議名	期日	会場	審議事項
定時総会	6/4	仙台市福祉プラザ ふれあいホール	第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について

(2) 理事会

会議名	期日	会場	審議事項
第1回理事会	4/24	東京エレクトロン ホール宮城 401 中会議室	第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和5年度定時総会の開催について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 特定費用準備資金等取扱規程の制定について
第2回理事会	8/7	芸術協会 会議室	第1号議案 正会員の入会について 第2号議案 個人情報保護規程の制定について
第3回理事会	1/15	芸術協会 会議室	第1号議案 令和6年度事業計画及び予算編成の方針について 第2号議案 理事候補者数の配分について
第4回理事会	3/18	芸術協会 会議室	第1号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 名誉会員の推薦について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 賛助会員の推薦について 第5号議案 令和6年度定時総会の開催について

※第2回・第4回理事会では、定款第24条第4項に基づき、理事長及び執行理事の職務執行状況の報告が行われた。

(3) 監事会

会議名	期日	会場	審議事項
監事会	4/17	芸術協会 会議室	令和4年度事業報告及び会計監査

(4) 記念事業に関する会議〔理事・監事にて対応〕

会議名	期日・会場
記念事業検討会議	①6/4(福祉プラザ) ②9/23(トークネットホール仙台) ③12/1(ホテルメトロポリタン仙台)
記念式典・記念誌グループ会議	①1/15 ②2/15 ③3/11(①-③いずれも芸術協会会議室)
記念イベントグループ会議	①3/4(芸術協会会議室)

4. 事業について

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

定款第4条(1)に規定する60回目の開催となる宮城県芸術祭を、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団との8団体共催により開催した。

9月23日に開会式(会場:せんだいメディアテーク・参加者88名)、12月1日に表彰式(会場:ホテルメトロポリタン仙台・参加者123名)を行った。開催期間内における各事業の概要は次のとおり。

①展示関係事業

展示部門の会員の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
写真展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク5F	1,523名	75点
彫刻展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399名	25点
絵画展	9/30～10/3	せんだいメディアテーク5・6F	5,036名	日本画 32点・洋画 161点・役員等 78点
華道展	10/7～10/10	せんだいメディアテーク5F	2,327名	56点
書道展	10/7～10/10	せんだいメディアテーク5・6F	3,562名	262点
工芸展	11/8～11/12	TFU ギャラリーミニモリ	1,865名	58点

※会期内各展の催し等を次のとおりに実施した。

- ◎写真展:企画展として①モニター展示「写真部会員による渾身の一枚」、②〔写真部創設 30周年特別企画〕佐々木徳朗の世界『昭和の記録』の展示を行った。
- ◎彫刻展:招待作品として宮城県外からの作家を1名を招き、作品を展示した。
- ◎華道展:チャレンジ席を設けて会員以外の5流派による作品(前期3点・後期3点)を展示した。
- ◎工芸展:小品コーナーを設け、31名の会員作品を会期内展示した。

②演奏関係事業

邦楽部(長唄)、洋楽部において次のとおり演奏会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	出演者数
長唄演奏会	10/15	トークネットホール仙台	152名	会員14名 外部1名
音楽会	10/28	日立システムズホール仙台	408名	会員31名

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施した。

文芸祭では文芸賞受賞者による作品の感懐と朗読、公募の入選発表と表彰を行った。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
文学散歩	10/5	奥州市・一関市	—	参加者29名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	—	650部発行
文芸祭	10/28	東京エレクトロンホール宮城	92名	—

※文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
ジュニア	26(26)	159(139)	62(58)	16(8)	—	263(231)
高校生・一般	5(5)	68(36)	58(24)	68(30)	16(13)	215(108)

④茶会

茶道部において茶会を次のとおりに開催した。(4年ぶりの実施)

事業名	期日	会場	入場者数	備考
茶会	10/14～10/15	輪王寺	631名	6流派参加

⑤人材育成事業

幅広い県民参加の促進と各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に人材育成事業を次のとおり実施した。

a. 公募展の開催

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
フォトサミット in Sendai 2023	9/23～9/26	せんだいメディアテーク5F	1,523名	応募(人数)903点(258名) 入選108点
絵画展(公募の部)	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399名	85点
彫刻公募展	9/23～9/26	せんだいメディアテーク6F	1,399名	応募・入選7点

b. 音楽コンクールの実施

昨年度(第43回)コンクールの受賞者への特典とするガラコンサートを次のとおりに開催した。コンサートでは洋楽部会員による管弦楽団を構成し、出演者と共演した。

また、第43回音楽コンクールをピアノ部門、ヴァイオリン部門の2部門で次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者	入場者数
第43回音楽コンクール ガラコンサート	9/24	日立システムズホール仙台	出演受賞者26名 芸術協会管弦楽団33名	503名
第44回音楽コンクール予選 ピアノ部門 ヴァイオリン部門	2/11	日立システムズホール仙台	ピアノ部門予選出場:121名 初級A:13名、初級B:23名 中級A:29名、中級B:28名 上級A:15名、上級B:13名 ヴァイオリン部門予選出場:55名 初級A:13名、初級B:16名 中級:20名・上級:6名	583名
第44回音楽コンクール本選 ピアノ部門	3/10		ピアノ部門本選出場:63名 初級A:6名、初級B:12名 中級A:15名、中級B:16名 上級A:6名、上級B:8名	428名
第44回音楽コンクール本選 ヴァイオリン部門	3/17		ヴァイオリン部門本選出場:58名 初級A:10名・初級B:13名 中級:17名・上級:6名 ※以下、本選のみのクラス きらきら星コンクール:10名 ツイゴイネルワイゼンコンクール:2名	

c. 各種セミナーの実施

写真部において、一般県民を対象としたセミナーを次のとおり開催した。

事業名	期日	会場	参加者	備考
第1回写真セミナー	9/4	芸術協会 会議室	10名	講師:吾妻 克美 会員
第2回写真セミナー	9/15	芸術協会 会議室	6名	講師:EIZO 株式会社
第3回写真セミナー	9/29	芸術協会 会議室	13名	講師:佐藤 崇 会員
第4回写真セミナー	10/13	芸術協会 会議室	16名	講師:高橋 吉勝 会員

※これまで報告した事業に加え、第 65 回仙台三曲協会定期演奏会（11 月 12 日、会場：トークネットホール仙台、来場者 269 名）、第 51 回洋舞公演（11 月 12 日、会場：東京エレクトロンホール宮城、来場者 870 名）、歳末たすけ合い第 60 回各流舞踊大会（12 月 3 日、会場：電力ホール、来場者 781 名）、を芸術祭参加行事とした。

（２）芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

定款第 4 条(2)に規定する本協会の主催及び後援の各事業を次のとおり開催した。

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会など鑑賞する機会を提供することを目的とした事業を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数等
第 60 回宮城県芸術祭絵画展受賞者作品展 [主催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	11/20～ 11/26	東京エレクトロンホール宮城	538 名	会員の部 40 点 公募の部 18 点

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と各分野の幅広い裾野拡大を目的とした各事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
第 3 回宮城県各流子ども舞踊大会 [主催:公益社団法人日本舞踊協会宮城支部]	7/29	仙台市福祉プラザ	150 名	出演:14 社中 28 名
第 4 回杜のみやこ工芸展 [主催:河北新報社 公益財団法人河北文化事業団 公益財団法人宮城県文化振興財団]	11/8～11/12	TFU ギャラリーミニモリ	1,865 名	応募作品数(人数) 183 点(152 名) 入選:157 点(内:主催団体 等賞 21 点、奨励賞 12 点)
書道部による県内小中学校の 講師派遣事業	訪問日	学校	対象学年	担当会員
	11/29	仙台市立高森中学校	1-3 年	小幡 香風
	11/30	七ヶ浜町立汐見小学校	6 年	佐藤 象雲
	12/7	気仙沼市立気仙沼小学校	3-6 年	武山 櫻子
	12/7・14	大崎市立三本木小学校	3 年・5 年	佐々木 鳳堂
	12/14	柴田町立東船岡小学校	4 年	加藤 松軒
	12/19	仙台市立七郷小学校	4 年	渋谷 青龍
	1/15・16・19	栗原市立築館小学校	3-6 年	後藤 法明
第 10 回定禅寺フォトコンテスト [主催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	12/11～12/17	東京エレクトロンホール宮城	250 名	応募:130 点 内、入賞・入選:41 点
第 10 回子供の邦楽コンサート [主催:仙台三曲協会]	3/16	仙台市福祉プラザ	230 名	出演:70 名

③後援事業

「河北書道展」など、本協会に本年度申請された75件の作品展や演奏会に対し、後援名義の使用許可及び賞交付(賞状や賞品等)を行った。

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

定款第4条(3)に規定する国内及び国外との芸術文化の交流を目的とした各事業を次のとおり実施した。

○東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め7団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の事業を本年度も引き続き本協会が幹事地区として企画・運営にあたる形で、協議会創立50周年の記念事業として次のとおり実施した。

また、同日に交流協議としての総会も開催した。

なお、例年発行している協議会機関誌「北斗」の発行については記念事業実施の兼ね合いにより、発行は次年度以降に見合わせることにした。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
東北・北海道芸術文化団体協議会 創立50周年記念シンポジウム 「時代はアートだ！芸術文化が拓く、 わたしたちの(社会)未来図」	7/14	仙台国際センター	370名	第一部:基調講演 講師:山口周氏 第二部:トークセッション 出演:大澤隆夫氏 山中大介氏(映像出演) 松村豪太氏 第三部:パネル討論

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

定款第4条(4)会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行 (5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業一に関する事業を次のとおり実施した。

①主に本協会会員の研修の機会とし、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資することを目的としながら、多くの県民にも参加の機会を提供する事業としての研修事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者数	備考
茶道部研修会	5/21	輪王寺	120名	

②本協会の活動状況等の発信及び会員同士の情報交換を図るため機関紙「はなやま」を次のとおり発行した。

事業名(発行号数)	発行日	部数	内容
機関紙「はなやま」刊行	(236号) 5/12	2,200部	総会開催案内、新入会員報告、事業計画・予算書、記念事業等
	(237号) 11/15		芸術祭・芸文協事業報告、芸術祭・各賞受賞者紹介

◎本年度中止事業について

諸般の事情により次の事業を中止とした。

事業種別	事業名	担当部門	
公益目的事業2(主催・後援事業)	鑑賞機会提供事業	みやぎミュージックフェスタ	洋楽部
	伝統文化体験事業	第24回杜の都大茶会	茶道部
	人材育成事業	県民との美術交流・ギャラリートーク	絵画部
他事業	研修	絵画部スケッチ研修会	絵画部
	研修	講演会	協会全体

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,100,992	20,904,676	△ 1,803,684
未収会費	430,000	450,000	△ 20,000
未収負担金	215,000	119,000	96,000
未収金	139,000	103,000	36,000
前払費用	2,749,328	86,160	2,663,168
立替金	45,975	208,300	△ 162,325
流動資産合計	22,680,295	21,871,136	809,159
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
普通預金	2,200,000	2,200,000	0
基本財産合計	12,200,000	12,200,000	0
(2) 特定資産			
普通預金(特)	80,000	100,000	△ 20,000
退職給付引当資産(特)	4,277,471	3,848,620	428,851
記念事業積立預金(特)	5,021,002	5,000,903	20,099
特定資産合計	9,378,473	8,949,523	428,950
(3) その他固定資産			
建物	5,714,858	6,026,918	△ 312,060
什器備品	2	2	0
土地	2,290,417	2,290,417	0
その他固定資産合計	8,005,277	8,317,337	△ 312,060
固定資産合計	29,583,750	29,466,860	116,890
資 産 合 計	52,264,045	51,337,996	926,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	247,838	18,260	229,578
過納金	28,000	18,000	10,000
預り金	155,025	293,025	△ 138,000
流動負債合計	430,863	329,285	101,578
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,277,471	3,848,620	428,851
固定負債合計	4,277,471	3,848,620	428,851
負 債 合 計	4,708,334	4,177,905	530,429
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	80,000	100,000	△ 20,000
指定正味財産合計	80,000	100,000	△ 20,000
2. 一般正味財産	47,475,711	47,060,991	415,620
正味財産合計	47,555,711	47,160,991	395,620
負債及び正味財産合計	52,264,045	51,337,996	926,049

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200	200	0
基本財産受取利息	200	200	0
特定資産運用益	99	0	99
基本財産受取利息	99	0	99
受取入会金	1,000,000	1,020,000	△ 20,000
受取入会金	1,000,000	1,020,000	△ 20,000
受取会費	19,720,000	20,510,000	△ 790,000
正会員受取会費	18,070,000	18,630,000	△ 560,000
賛助会員受取会費	1,650,000	1,880,000	△ 230,000
事業収益	7,644,300	8,054,000	△ 409,700
参加費	6,210,000	6,112,000	98,000
入場料	1,416,300	1,329,000	87,300
会員名簿広告料	0	586,000	△ 586,000
文芸年鑑売上高	18,000	27,000	△ 9,000
受取補助金等	330,000	330,000	0
受取民間助成金	330,000	330,000	0
受取負担金	12,862,250	13,178,250	△ 316,000
共催負担金	5,935,000	6,837,000	△ 902,000
会員負担金	6,927,250	6,341,250	586,000
受取寄付金	697,300	174,300	523,000
受取寄付金	677,300	154,300	523,000
受取寄付金振替額	20,000	20,000	0
雑収益	321,600	267,299	54,301
受取利息	200	299	△ 99
雑収益	321,400	267,000	54,400
経常収益計	42,575,749	43,534,049	△ 958,300
(2) 経常費用			
事業費	35,043,428	37,047,277	△ 2,003,849
給料手当	9,470,632	8,947,854	522,778
特別手当	2,474,426	2,235,207	239,219
臨時雇賃金	1,123,711	1,292,778	△ 169,067
退職給付費用	414,073	376,351	37,722
福利厚生費	1,786,085	1,569,910	216,175
旅費交通費	240,500	297,126	△ 56,626
通信運搬費	1,780,417	2,321,602	△ 541,185
消耗品費	766,530	410,687	355,843
印刷製本費	4,316,865	5,746,339	△ 1,429,474
貸借料	4,123,770	3,967,810	155,960
保険料	9,000	7,800	1,200
諸謝金	1,438,773	1,670,280	△ 231,507
支払負担金	225,000	400,000	△ 175,000
委託費	3,977,666	4,634,349	△ 656,683
会議費	92,496	117,467	△ 24,971
報償費	1,158,572	1,089,475	69,097
広告宣伝費	485,980	812,460	△ 326,480
食料費	738,821	737,807	1,014
支払手数料	203,938	196,065	7,873
雑損失	192,000	196,000	△ 4,000
雑費	24,173	19,910	4,263

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
管理費	7,116,701	7,772,178	△ 655,477
役員報酬	434,000	462,000	△ 28,000
給料手当	337,998	923,088	△ 585,090
特別手当	88,310	230,591	△ 142,281
退職給付費	14,778	38,825	△ 24,047
福利厚生費	63,744	161,957	△ 98,213
会議費	75,244	56,692	18,552
交際費	113,960	102,641	11,319
旅費交通費	202,162	212,128	△ 9,966
通信運搬費	600,289	454,553	145,736
建物減価償却費	312,060	312,060	0
消耗品費	156,621	205,111	△ 48,490
修繕費	335,120	241,320	93,800
印刷製本費	949,397	1,002,398	△ 53,001
光熱水料費	304,957	296,726	8,231
貸借料	683,760	792,376	△ 108,616
租税公課	288,950	288,650	300
支払手数料	242,355	235,514	6,841
管理諸費	736,670	736,670	0
広告宣伝費	490,380	415,680	74,700
雑費	685,946	603,198	82,748
経常費用計	42,160,129	44,819,455	△ 2,659,326
当期経常増減額	415,620	△ 1,285,406	1,701,026
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
雑損失	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	415,620	△ 1,285,406	1,701,026
一般正味財産期首残高	47,060,091	48,345,497	△ 1,285,406
一般正味財産期末残高	47,475,711	47,060,091	415,620
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	20,000	20,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 20,000	△ 20,000	0
指定正味財産期首残高	100,000	120,000	△ 20,000
指定正味財産期末残高	80,000	100,000	△ 20,000
III 正味財産期末残高	47,555,711	47,160,091	395,620

【参考資料】令和5年度正味財産増減計算書 内訳表

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

科 目	公益目的事業			他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)-(B)	当年予算(C)	増減②(A)-(C)
	公1 計	公2 計	公3 計							
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用利益	0	0	0	0	0	200	200	0	1,000	△ 800
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	200	200	0	1,000	△ 800
特定資産運用利益	0	0	0	0	0	99	0	99	0	99
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	99	0	99	0	99
受取入会金	0	0	0	0	500,000	1,000,000	1,020,000	△ 20,000	1,000,000	0
受取入会金	0	0	0	0	500,000	1,000,000	1,020,000	△ 20,000	1,000,000	0
受取会費	0	0	0	1,199,776	7,835,224	19,720,000	20,510,000	△ 790,000	20,260,000	△ 540,000
正会員受取会費	0	0	0	9,035,000	7,835,224	18,070,000	18,630,000	△ 560,000	18,340,000	△ 270,000
賛助会員受取会費	0	0	0	1,650,000	0	1,650,000	1,880,000	△ 230,000	1,920,000	△ 270,000
事業収益	6,061,300	1,583,000	0	0	0	7,644,300	8,054,000	△ 409,700	9,301,000	△ 1,656,700
参加費	4,817,000	1,393,000	0	0	0	6,210,000	6,112,000	98,000	7,533,000	△ 1,323,000
入場料	1,226,300	190,000	0	0	0	1,416,300	1,329,000	87,300	1,738,000	△ 321,700
会員名簿広告料	0	0	0	0	0	0	586,000	△ 586,000	0	0
文芸年鑑売上高	18,000	0	0	0	0	18,000	27,000	△ 9,000	30,000	△ 12,000
受取補助金等	200,000	130,000	0	0	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取民間助成金	200,000	130,000	0	0	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取負担金	12,362,250	500,000	0	0	0	12,862,250	13,178,250	△ 316,000	14,533,000	△ 1,670,750
共催負担金	5,435,000	500,000	0	0	0	5,935,000	6,837,000	△ 902,000	5,935,000	0
会員負担金	6,927,250	0	0	0	0	6,927,250	6,341,250	586,000	8,598,000	△ 1,670,750
受取寄付金	137,300	40,000	0	0	0	697,300	174,300	523,000	151,000	546,300
受取寄付金	117,300	40,000	0	0	0	677,300	154,300	523,000	151,000	526,300
受取寄付金振替額	20,000	0	0	0	0	20,000	20,000	0	0	20,000
雑収益	321,400	0	0	0	0	321,400	267,000	54,400	280,000	41,400
雑収益	321,400	0	0	0	0	321,400	267,000	54,400	280,000	41,400
経常収益計	19,082,250	2,253,000	0	11,705,499	33,040,749	42,575,749	43,534,049	△ 958,300	45,857,000	△ 3,281,251
(2) 経常費用										
事業費	27,696,464	4,694,461	1,272,727	1,199,776	0	35,043,428	37,047,277	△ 2,003,849	37,974,000	△ 2,930,872
給料手当	7,534,568	888,560	808,608	238,896	0	9,470,632	8,947,854	522,778	9,257,000	213,632
特別手当	1,968,584	232,157	211,268	62,417	0	2,474,426	2,235,207	239,219	2,425,000	49,426
臨時雇賃金	954,711	169,000	0	0	0	1,123,711	1,292,778	△ 169,067	1,359,000	△ 235,289
退職給付費用	329,425	38,849	35,354	10,445	0	414,073	376,351	37,722	405,000	90,731
福利厚生費	1,420,959	167,575	152,497	45,054	0	1,786,085	1,569,910	216,175	1,635,000	151,085
旅費交通費	116,940	123,560	0	240,500	0	240,500	297,126	△ 56,626	246,000	△ 55,000
通信運搬費	1,331,071	119,966	0	1,451,037	329,380	1,780,417	2,321,602	△ 541,185	1,862,000	△ 81,583
消耗品費	606,530	0	0	606,530	160,000	766,530	410,687	355,843	2,109,000	△ 1,342,470
印刷製本費	3,507,661	455,620	0	3,963,281	353,584	4,316,865	5,746,339	△ 1,429,474	4,653,000	△ 336,135
賃借料	4,123,770	0	0	4,123,770	0	4,123,770	3,967,810	155,960	4,499,000	△ 375,230
俵償料	9,000	0	0	9,000	0	9,000	7,800	1,200	9,000	0
諸謝金	1,117,023	321,750	0	1,438,773	0	1,438,773	1,670,280	△ 231,507	1,463,000	△ 24,277
支払負担金	0	160,000	65,000	225,000	0	225,000	400,000	△ 175,000	345,000	△ 120,000
委託費	2,565,586	1,412,080	0	3,977,666	0	3,977,666	4,634,349	△ 656,683	4,594,000	△ 616,334
会議費	56,496	36,000	0	92,496	0	92,496	117,467	△ 24,971	207,000	△ 114,504
報償費	838,013	320,559	0	1,158,572	0	1,158,572	1,089,475	69,097	1,135,000	23,572
広告宣伝費	295,680	190,300	0	485,980	0	485,980	812,460	△ 326,480	699,000	△ 213,020
食料費	680,336	58,485	0	738,821	0	738,821	737,807	1,014	835,000	△ 96,179
支払手数料	203,938	0	0	203,938	0	203,938	196,065	7,873	210,000	△ 6,062
雑損失	1,200	0	0	180,000	0	192,000	196,000	△ 4,000	0	192,000
雑費	24,173	0	0	24,173	0	24,173	19,910	4,263	27,000	△ 2,827

科 目	公益目的事業			他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)-(B)	当年度予算(C)	増減②(A)-(C)
	公1計	公2計	公3計							
管理費	0	0	0	0	7,116,701	7,116,701	7,772,178	△ 655,477	7,519,000	△ 402,299
役員報酬					434,000	434,000	462,000	△ 28,000	525,000	△ 91,000
給料手当					337,998	337,998	923,098	△ 585,090	765,000	△ 427,002
特別手当					88,310	88,310	230,591	△ 142,281	200,000	△ 111,690
退職給付費用					14,778	14,778	38,825	△ 24,047	34,000	△ 19,222
福利厚生費					63,744	63,744	161,957	△ 98,213	135,000	△ 71,256
会議費					75,244	75,244	56,692	18,552	50,000	25,244
交際費					113,960	113,960	102,641	11,319	150,000	△ 36,040
旅費交通費					202,162	202,162	212,128	△ 9,966	235,000	△ 32,838
通信運搬費					600,289	600,289	454,553	145,736	410,000	190,289
建物減価償却費					312,060	312,060	312,060	0	313,000	△ 940
消耗品費					156,621	156,621	205,111	△ 48,490	200,000	△ 43,379
修繕費					335,120	335,120	241,320	93,800	242,000	93,120
印刷製本費					949,397	949,397	1,002,398	△ 53,001	900,000	49,397
光熱水料費					304,957	304,957	296,726	8,231	300,000	4,957
賃借料					683,760	683,760	792,376	△ 108,616	768,000	△ 84,240
租税公課					288,950	288,950	288,650	300	280,000	8,950
支払手数料					242,355	242,355	235,514	6,841	250,000	△ 7,645
管理諸費					736,670	736,670	736,670	0	717,000	19,670
広告宣伝費					490,380	490,380	415,680	74,700	440,000	50,380
雑費					685,946	685,946	603,198	82,748	605,000	80,946
経常費用計	27,696,464	4,694,461	1,272,727	1,199,776	7,116,701	42,160,129	44,819,455	△ 2,659,326	45,493,000	△ 3,332,871
当期経常増減額	△ 8,614,214	△ 2,441,461	△ 1,272,727	△ 802,903	△ 1,218,523	415,620	△ 1,285,406	1,701,026	364,000	51,620
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常外増減額	10,963,277	2,441,461	1,272,727	△ 31,500	△ 1,218,523	0	0	0	0	*
他会計振替額	2,349,063	0	0	△ 1,901,943	447,120	415,620	△ 1,285,406	1,701,026	364,000	*
当期一般正味財産増減額	5,793,830	0	0	41,234,761	47,028,591	47,060,091	48,345,497	△ 1,285,406	47,248,644	*
一般正味財産期首残高	8,142,893	0	0	39,332,818	47,475,711	47,475,711	47,060,091	415,620	47,612,644	*
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
一般指定財産への振替額	20,000	0	0	0	20,000	20,000	20,000	0	△ 10,000	*
当期指定正味財産増減額	△ 20,000	0	0	△ 20,000	0	△ 20,000	△ 20,000	0	△ 10,000	*
指定正味財産期首残高	100,000	0	0	100,000	0	100,000	120,000	△ 20,000	110,000	*
指定正味財産期末残高	80,000	0	0	80,000	0	80,000	100,000	△ 20,000	100,000	*
正味財産期末残高	8,222,893	0	0	47,555,711	0	47,555,711	47,160,091	395,620	47,712,644	*

a: 公益目的事業経常費用計 33,843,652
b: 当年度年間全体経常費用 42,160,129
公益目的事業比率(a/b) 80%

財産目録

(令和6年3月31日現在)

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			737,432
当座預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	1,124,799
	仙台銀行 本店	運転資金(公1会計)	723,094
普通預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公1会計)	408,140
	仙台銀行 本店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	115,200
	ゆうちょ銀行	運転資金(公1会計)	912,994
	ゆうちょ銀行	運転資金(公2・公3・他・法会計)	79,333
定期預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金	10,000,000
	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	運転資金	5,000,000
未収会費等	年会費(正会員・賛助会員)の未納	令和4年度(9件)・令和5年度(31件)年会費未納	430,000
未収負担金	負担金未納	芸術祭負担金未納(30件)	215,000
未収金	チケット料金未納	平成28年度以前音楽会・ガラコンサートチケット未精算分(11件)	36,000
	会員名簿広告料未納	会員名簿協賛広告(5件)	70,000
	プログラム・作品集等広告料未納	協賛広告料未納(3件)	33,000
前払費用	会場使用料の前払い	次年度各会場使用料の前払い	2,749,328
立替金	年末調整還付金超過額		45,975
流動資産合計			22,680,295
(固定資産)			
基本財産			
普通預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	2,200,000
定期預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	10,000,000
特定資産			
特定資産預金	七十七銀行 二日町支店	芸術祭工芸展に関する指定正味財産として管理	80,000
退職給付引当資産	七十七銀行 一番町支店	協会職員の退職手当への引当金として管理	4,277,471
記念事業積立預金	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	60周年記念事業への積立金として管理	5,021,002
その他固定資産			
建物	協会事務所	建物・事務所内パーテーション	5,714,858
什器備品	協会事務所	事務室ローパーテーション・アコーデオンカーテン	2
土地	協会事務所		2,290,417
固定資産合計			29,583,750
資産合計			52,264,045
(流動負債)			
未払費用	音楽コンクール4月支払い・分各経費・社会保険料		247,838
過納金	会費・負担金の2重支払い(3件)	次年度に充当	28,000
預り金	次年度ガラコンサート参加費		60,000
	役員・職員等	源泉所得税、住民税等	95,025
流動負債合計			430,863
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	職員の退職手当への引当金	4,277,471
固定負債合計			4,277,471
負債合計			4,708,334
正味財産			47,555,711

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人税法の規定に基づく額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
小 計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産				
特定資産預金	100,000	0	20,000	80,000
退職給付引当資産	3,848,620	428,851	0	4,277,471
記念事業積立預金	5,000,903	20,099	0	5,021,002
小 計	8,949,523	448,950	20,000	9,378,473
合 計	21,149,523	448,950	20,000	21,578,473

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	—	(10,000,000)	—
普通預金（基）	2,200,000	—	(2,200,000)	—
小 計	12,200,000	—	(12,200,000)	—
特定資産				
特定資産預金	80,000	(80,000)	—	—
退職給付引当資産	4,277,471	—	—	(4,277,471)
記念事業積立預金	5,021,002	—	(5,021,002)	—
小 計	9,378,473	(80,000)	(5,021,002)	(4,277,471)
合 計	21,578,473	(80,000)	(17,221,002)	(4,277,471)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	9,912,627	4,197,769	5,714,858
什器備品	322,382	322,380	2
小 計	10,235,009	4,520,149	5,714,860
合 計	10,235,009	4,520,149	5,714,860

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	20,000
小 計	20,000
合 計	20,000

附属明細書

<定款40条1-(5)貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書>

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
	普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
	基本財産計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産	特定資産預金	100,000	0	20,000	80,000
	退職給付引当資産	3,848,620	428,851	0	4,277,471
	記念事業積立預金	5,000,903	20,099	0	5,021,002
	特定資産計	8,949,523	448,950	20,000	9,378,473
その他固定資産	建物	6,026,918	0	312,060	5,714,858
	什器備品	2	0	0	2
	土地	2,290,417	0	0	2,290,417
	その他固定資産計	8,317,337	0	312,060	8,005,277

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,848,620	428,851	0	0	4,277,471

監査報告書

公益社団法人宮城県芸術協会

理事長 吉田 利弘 殿

監事は令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員らと意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の枢要な会議に出席し、理事及び事務局職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表・正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正な行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に示しているものと認めます。

3 その他

第61回宮城県芸術祭と協会創立60周年記念事業が、会員の深い理解と積極的な協力で、開催の目的を十分に達成できるよう、対応に万全を期してほしい。とりわけ60周年記念事業において長年、協会及び各事業の実施を支え続けてもらっている県民への感謝の思いを形に表すと共に、会員を鼓舞しつつ協会の存在と価値を広くアピールするため、意欲的な取り組みと事業内容の充実に向けて指導力を発揮してほしい。6年度予算編成において、赤字の回避へ、「聖域」的な人件費の抑制にまで踏み込まざるを得なかった厳しい財務状況を鑑みて、個人情報保護に留意しつつ協会HPに会員専用サイトを設け、通信及び周知への有効活用を図るなど、経費の節減と収支の安定化に資する抜本的な対策の検討を進めてほしい。

令和6年4月16日

公益社団法人宮城県芸術協会

監事 佐藤 光郎

